

2013年 3月 23日  
NPO法人 森を再生する会

## 水源の森を守ろう！ 取り戻そう！

## — 目 次 —

平成25年度の展望	1 P	生命あふれる自然	6 P
東京都の水を守る森のお話	3 P	それでも原発を再稼動するのでしょうか！	7 P
最も重要な資源は水？水源の森は命の森	3 P	お知らせ・お願い	
英国の自然とナショナル・トラストについて	5 P	植樹祭準備活動計画	8 P
山作業へのお誘い	6 P	同封の振込用紙記入時のお願い	8 P

## 平成25年度の展望

会長 神谷 輝幸

今年には法人設立から満10年を迎えます。振り返ってみると、さまざまな活動をよく継続できたものだと思います。これもひとえに会員の皆様のご支援があったらだと感謝申し上げます。10年という節目の年に当たって、今年を展望してみます。

## ◆10周年記念誌の発行

かつて作成した4周年記念誌があります。改めて見返してみますと一步一步、歩んできた足跡が鮮明に蘇ってきて、感慨深いものがあります。過去の記憶は露のごとく消え去ります。今年10周年記念誌を発行することによって私たちの活動の意義をもう一度振り返り、未来への展望をしたいと考えています。会員の皆さんからの原稿をお待ちしています。

## ◆巻き枯らし間伐

24年度には、私たちが購入した山で巻き枯らし間伐を行いました。これは愛知県から森と緑づくり事業助成金を受けて、巻き枯らし間伐が有効かどうか検証する調査として行ったものです。その成果は、別冊で報告してありますので目を通してみてください。巻き枯らし間伐の特徴は、①子供や女性でも参加できる。②間伐の効率がよい。③皮を剥ぐ方法なのでチェーンソーを使う方法に比べ安全である。などです。1年間の実証実験でその効果がはっきり確認できました。2年次にさらに巻き枯らし間伐の有効性の検証データを積み上げたいと思います。

## ◆私たちの目指す森づくり

愛知県だけでなく全国の多くの山が人工林放置林です。そのため、保水力は落ち、山崩れが頻発

し、生態系が貧弱になり、さまざまな大きな問題が起きています。この問題を一刻も早く解決したいとメッセージを発してきました。

私たちは、800メートル以上の山を水源の森として大型動物たちの棲める生態系豊かな森に転換することを提唱しています。そこは水源の森であり都市の森です。人間が立ち入ることのない、動物たちの楽園にするというものです。800メートル以下は里山として人間が大いに利用し、建築用材など人間にとって必要な材を育てる山として活用します。つまり、800メートルを堺に動物と人間が棲み分けすることが重要です。

## 森づくりのイメージ図

### 奥山と里山に棲み分けることがポイント



#### 奥山＝標高 800m以上の山

- ・動物たちの住处
- ・広葉樹の森、水源の森

#### 里山＝標高 800m以下の山

- ・人間が手入れし、利用する場所
- ・建築材、しいたけ用木等の森

#### ◆設楽ダムはつくらないで！

設楽ダムは不要です。治水にしても利水にしてもダムは無駄です。生態系も壊します。豊川河口の六条潟干潟はアサリの幼貝が大発生する場所として有名です。そのため、三河湾のアサリ漁獲高は日本一です。ダムをつくれればこのアサリはおそらく減少するというのが専門家の調査予測です。豊川河口の六条潟干潟は愛知県の宝として守っていく必要があります。

私も設楽ダムのできる地区に入って説明を受けました。山に入ると、周辺からマツタケの香りが漂ってきました。見上げれば赤松の林です。山の幸に感動を覚えました。ダムのできる予定の山はスギの放置林です。間伐さえすれば保水力抜群の生態系豊かな緑のダムがローコストでできます。

集落の移転は進み、道路の建設も進んでいますが、それはそれとして、ダムの建設はストップしたいものです。

#### ◆宮崎県綾町植樹に参加しよう！

日本最大級の大規模な照葉樹林が残る宮崎県綾町を中心とする一帯が、日本で32年ぶり、5箇所目のユネスコエコパークとして登録されました。綾町では、教育環境整備の一環として木造校舎の建設を検討中で、木造校舎の材料についてはすべて伐採時期を迎えている町有林の人工林を利用する計画です。伐採した跡地を本来の里山に復元すべく3年計画で地域に自生する樹種を植樹します。綾町は照葉樹林を生かし、自然と共生する町として町全体がエコパークです。11月23日(土)に行われる植樹に参加し、綾町の町づくりを学ぶツアーに参加しませんか？

## 東京都の水を守る森のはなし

神谷 輝幸

### ◆東京湾はなぜ豊かな漁場か

かつて東京湾における年間漁獲量は10万トンを超していましたが、現在では干潟の埋め立てや生活排水や京浜、京葉工業地帯などからの工場排水が流れ込み、水質汚濁が進み、約2万トンと激減しました。しかし、今でも東京湾と広さが同程度の鹿児島湾の3倍ほどに達します。なぜ汚染が進む東京湾のほうが鹿児島湾より漁獲量が多いのでしょうか。

その答えは湾に注ぐ川の豊かさにあります。鹿児島湾より東京湾のほうが圧倒的に多くの川が注ぎ込んでいます。多摩川、鶴見川、隅田川、帷子（かたびら）川、大岡川、平作川、黒目川、落合川、石神井川などです。しかも、水源地は広葉樹豊かな森で形成されています。

### ◆東京都の水道水源林

明治34年東京府は水源地の荒廃を憂いて、山梨県丹波山村、小菅村内の約8140ha及び日原川上流約320haの御料林を譲り受けて府自ら経営を開始したことに始まり、その後も公・私有林を買収し、東京都の水源地の森経営面積は約21634haとなり、東京都民の水を確保するために、水源域の森づくりを積極的に行っています。

### ◆民有林購入モデル事業

多摩川の上流には約45,000haの森林があり、その内約22,000haの森林は、水道局により100年以上の長きにわたって継続的な管理を行い、緑豊かな水道水源林となっています。

その一方で、多摩川上流域の民有林は、長期にわたる林業不振の影響などにより、荒廃の進んだ森林が増えています。

そのため、水道局は、将来にわたって水源地域を良好な状態で保全するため、手入れが行き届かない民有林を購入し、水道水源林の機能を最大限発揮できるように新たなモデル事業を開始しています。

## 最も重要な資源は水？ 水源の森は命の森

加藤 順弘

森を再生する会の活動のねらいは「水源の森を守ろう！取り戻そう！」である。そこで水源の森について色々と調べたので、下記する。

### ◆水に関する大きな問題の一つは、世界の需要が急増していること

1975年には40億人だった人口は、現在70億人に拡大した。国連の予測では2050年までに90億人に達するという。

インドや中国、アフリカ諸国では中間層が何百万人と増えており、あらゆる食料や製品に対する需要が世界的に増加している。食糧生産には、水は不可欠。21世紀は水不足が深刻になり、水の世紀となる事が予測されている。

### ◆海外での水不足や水質汚濁等の水問題は、日本と無関係ではない

水は最も懸念する必要がある資源だ。世界保健機関(WHO)によれば、7億8000万人以上の人々がきれいな水を手に入れられずにいる。そして、水不足によって300万人を超える人々が毎年死んでいる。需要が高まれば、水不足もさらに拡大するだろう。

健康的な生活を送るためには1日につき1人当たり50リットルの水が必要といわれている。これに対し、

日本では様々な形で1日で1人当たり250～350リットル(世界平均は174リットル)もの水が消費されている。なので、時々局所的な水不足が発生するものの、現在日本は他国から見れば水に恵まれていると考えられている。しかし将来は本当に大丈夫かと考えると、決して安心できない。

国連が2000年に発表した統計では世界には安全な飲み水が不足している人が10億人はいるとしている。例えば、中国やケニアの1人当たりの平均水消費量は日本の1割程度。

特に中国ではあの黄河の流れが途切れるようになってきているようだ。1年間に黄河から海へ流れ出す水は50年代には450億立方mであったものが、60年代は410億立方m、90年代には120億立方mと4分の1近くまで減っているといわれている。原因は農業用水の使用量増大とのこと。今では黄河を流れる水の9割が農業に使用されているようだ。そして全世界で平均的に消費される水の最大70%は農業で使われている。

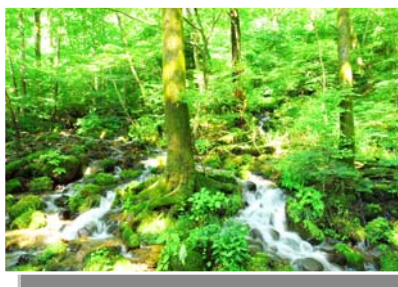
#### ◆日本は水を輸入している

日本は海外から食料を輸入することによって、その生産に必要な分だけ自国の水を使わないで済んでいる。言い換えれば、食料の輸入は、形を変えて水(バーチャルウォーター)を輸入していることと考えることができる。

2005年において、海外から日本に輸入されたバーチャルウォーター量は、約800億 $m^3$ であり、その大半は食料に起因しています。これは、日本国内で使用される年間水使用量と同程度とのこと。

#### ◆政界の麒麟児と言われる尾崎幸雄氏が明治の時代から東京都の水源林の経営を

大切な資源である水を安定して確保するために、東京都水道局では現在、東京都の飲料水や農業用水を安全に確保するために、多摩川上流部の水源地にひろがる約21,630ha(23区面積の約35%に相当)もの森林を「水道水源林」として管理している。この事を最近知って驚いている。



その歴史は、明治34年(1901)に東京府が水源かん養を目的に皇室所有の森林である御料林を譲り受けて経営を開始したことに始まり、昔の東京府が水源林経営に本格的に着手してから9年後の1910年(明治43)、「水源林の経営は、市民に水を供給する責任を負っている東京市が行うべきである」と当時東京市長であった尾崎行雄氏の判断によって、東京市による水源林の経営が始まった。以来、源流域は東京都によって大切に維持管理されてきた。

営利を目的とした開発から逃れることができたため、手つかずの豊かな自然が広範に残されている。首都圏のすぐ近くにこれほどの自然が存在することは奇跡に近い。平成13年に、100周年を迎えた。水道局では、この「緑のダム」とも言える水源林を守り育てている。

その範囲は現在、東京都最西部の奥多摩町から山梨県下の小菅村、丹波山村、甲州市に至るまで、東西30.9km、南北19.5kmに広がっており、面積は約22,000haに及んでいる。これは、多摩川の水を取り入れる羽村取水せき上流の流域面積48,766haの44%を占める広さで、東京都区部面積の約35%に相当する。この中には、水道局が地権者と借地契約を結んだ上で「水源涵養契約林」として管理している森林が341haもある。しかし大部分の水源林は昭和8年までに購入され、その後継続的に維持管理活動を東京都が実施している。

さらに最近水道局では、将来にわたって水源地域を良好な状態で保全するため、手入れが行き届かない民有林を新規購入し、水道水源林の機能を最大限発揮できるよう頑張っている。なんと素晴らしいことか。東京都以外にも横浜市、福岡市、山梨市等でも規模は小さいが、水源

涵養林を管理している。

#### ◆安城では、市民の力を合わせて取り組んでいるのが特徴！

安城でも先人が“水を使うものは、水を作れ！”の考えにより、安城の飲料水や農業用水の安定確保のために、明治用水が大正3年から地域の生命の源である矢作川の、水源かん養林を随時購入し（現在合計525ha）経営してきた。そして昨年は、NPO法人エコネットあんじょうが、水源かん養林管理の重要性を強く認識し、長野県の根羽村の自然林35haを購入するためのプロジェクトを立ち上げ、募金活動を展開中であり、多くの市民から寄付金を頂いている。このように市民が水源の森の重要性を理解し力を合わせて取り組んでいる事が、大きな特徴だと考える。

#### ◆日本の水源の森がねらわれている！中国が日本の水源地を押さえる動きが

最後に、いろいろな情報を見たり聞いたりするようになった。経済成長が著しい中国が日本の山林を買いあさっている、と。

目的は森林でなく水源地を押さえるためだ。将来の水不足を見越しての動きではないか。ならばどこで？ 東北地方、いや中部地方かな。はっきりしない。日本の企業を買収しているらしく、実態はなかなかつかめないようだ。非常に心配だ！と思うのは私だけではないはず。

## 英国の自然とナショナル・トラストについて

杉浦 彦展

ロンドンから西方へ約200キロメートル。どこまでも続く緑の丘陵地帯に小さな村々が点在し、昔ながらの田園風景が残っているコッツウォルズ地方（コッツウォルズとは「羊の丘」を意味し、以前は羊毛産業で栄えた丘陵地帯のことをいう）と、イングランドの北西部に広がる自然の山々にかこまれ、大小の湖が点在する湖水地方を旅してきた感想の一端を、述べさせていただきます。

コッツウォルズの魅力は、中世の羊毛産業が栄えた時代に、近くでとれたライムストーンを使って建てられたはちみつ色の石造りの家並みで、産業革命の後は町や村は衰退したが、石造りの家は建て替えられる事無く今に残されている事である。人々は石造りの家を大切に保護し、自然と共生する生活を営んでいます。そして村々を流れる小川と緑豊かな森や牧場等の調和がすばらしく、イギリス人の心のふるさととして大切に保存されています。また6月はバラの花が美しく、イングリッシュガーデンも十分堪能できました。



湖水地方は、イングランド北西部のウェストモーランド・カンバーランド郡・ランカシャー地方にまたがる地域に位置し、スコットランドとの国境にあります。数多く点在する湖沼群は、氷河時代に形成され、その美しい自然は数多くの詩人や芸術家に影響を与えてきました。自然をこよなく愛し、その美しさを人々に伝えたイギリスのロマン派を代表する詩人ウィリアム・ワーズワース（1770年～1850年）が住んだウインダミア湖を中心とする地方で、200年前とほぼ変わらずに残されている村や町や湖を取り巻く風

景がすばらしく、ワーズワースが暮らした家などが昔のまま残されていました。自然詩人ワーズワースが愛した、美しい湖や山の中で、羊とイギリス人がおおらかに生活する様子を今でも見ることができます。

さらに湖水地方で忘れる事が出来ないのは、100年以上にわたって子供たちの人気を保ち続けているピーターラビットの作者であるビアトリクス・ポーター（1866年～1943年）が半生を過ごした所でもある事です。

ビアトリクスは、湖水地方の美しい風景を守るために、ウィダミヤ湖周辺の土地開発を防ぐため、彩色デッサン絵画シリーズを数多く書き、出版され、それが大評判となり、彼女の農場を訪れる人々が多くなり、開発が免れた事も有りました。また自然景観に恵まれた2,000エーカー（1エーカーは、0.4ヘクタール）に及ぶ農場を購入し、ナショナル・トラストが資金調達出来た時は、その半分を原価で売却しました。ナショナル・トラストは彼女の優れた農場の経営能力を承知していたので、ナショナル・トラストの為にその土地全体の管理を彼女に依頼したとされている。

彼女は亡くなる前、数千エーカーに及ぶ土地と農場と多くのコテージをナショナル・トラストに寄付するよう遺言を残し、現在はトラストにより美しい庭園・農場・住居そして多くの作品が博物館で管理運営されており、国の内外から多くの人々が訪れている。

今回訪れた自然環境に恵まれた土地、水辺の遺産、庭園、古い建物の多くが、ナショナル・トラストによって、寄贈されたトラストの資金で購入され、大切に保護・管理されていることでした。そして、ナショナル・トラストで働いている人々の多くが60歳前後で、真摯な態度で見学者に説明している姿が印象深く記憶されています。

最後に、英国のナショナル・トラスト運動は、産業革命当時イギリスは世界の工場として経済的發展を遂げていたが、鉄道建設をはじめとする土地の乱開発が1865年頃から問題となり、自然環境や歴史的建造物の破壊を防ぐため、1895年非営利団体として「ザ・ナショナルトラスト」が設立され、多くの人々から寄付が集まるようになりました。ピーターラビットの生みの親でもあるビアトリクスポーターもそのうちの1人です。

国民のために、国民自身の手で大切な自然環境という資産を守るため、物件の寄贈や寄付金による買い取りなどで入手し、保護していく。これが、ナショナル・トラストの基本理念です。

100年以上たった現在では、美しい森林・湿原などの自然、村落、田園地帯、1,100キロ以上の自然の海岸線等350ヶ所以上の歴史的建造物、庭園遺跡など保有しています。

ナショナル・トラストが保有している総面積は、25万5千ヘクタール以上にのぼり、約380万人の会員と6万人余のボランティアが活動を支えています。

\* 「ナショナル・トラスト」のナショナルとは、国家・政府・行政の意味でなく、国民という意味です。

## 山作業へのお誘い

豊橋 長澤 勇吉

今年の春の植樹祭は、一万本記念植樹になります。5月26日（日）昨年春約束の作手の山にて実施します。舞台作りは逆算されて準備されます。月一回の第4日曜だけでは不足なので、もう一回追加されます。それでも余裕のある日程ではありません。山が好き、自然が好きな人達が集まって山作業がされます。

3月末から5月末にかけて山では、春先のこの時期は寒い季節を乗り越えて、つぼみを育んだ花がたくさん咲き誇っています。蜜蜂が喜びそうな花々が順繰りに白い花、黄色の花が野山に、そして山桜。5月末には山藤が見事な色を見せ、目をなごませます。花を愛でるのを楽しみにと言っていますが、実は汗をかいて作業して美味しい持ち寄り弁当を食べる昼食が楽しみです。最近昼休み時間が長くなり、午前と午後の労働量に差が出てき



ている？ お腹いっぱい午後動けない人も、花より団子の世界。昼にフキノトウや、コシアブラの天ぷらなども食し、料理教室的なことにもなります。余談ですが、近くの道の駅でワラビや花ワサビなど、山菜を買って帰るのも楽しみのひとつです。

春の植樹祭は、今まで雨になる事の記憶が多いですが、いつも途中から雨が上がりとても不思議。新緑の山には雨が良く似合います。

我々が住んでいる所は、悲しい事に緑が少なくなりつつあり、美味しい空気を吸う為に、山に



来なければならなくなります。森林浴ですが、木がたくさんある所は当然酸素がいっぱいです。木々植物が外部からの刺激に対して自分を守る為、色々な揮発性物質を放出し、有害な細菌などを殺す力を持っているのです。初夏から夏ごろ効果が大きいとのこと。難しい事は置いておいて、実際作手の山、そしてここ2年、巻がらし間伐調査している納庫の山。原水が湧き出ている（水源の森）、せせらぎが流

れている。夏場汗をかくシーズンでは、トマトを冷やして昼休みにかぶりつく至福のひとつを、過ごす事もあるのです。食べ物で誘うわけでもないですが、心地よい汗を流し、色んな人達と交流出来るのが楽しみです。健康の為、山作業に参加をお誘いします。

## 生命あふれる自然

加藤由紀子

平成24年2月4日～12日。年間14,000人が訪れると言われ、世界でも最も美しい散歩道のニュージーランドのミルフォードトラックのトレッキングに行ってきました。

クイーンズタウンズの美しい湖畔の町から出発点のグレイドウォークまでバスと船で6時間。消毒液の入ったバケツに靴を踏み入れての下船に、外来種の生物、雑菌の持ち込みに対して厳しい国の姿勢の一端が伺え、細心の注意により自然が守れていることに、羨ましかったです。

山小屋で3泊4日は、山々の眺望を楽しみ、年間降水量8,000mmの地の植物、花、鳥、シダ、苔の原生林の道は、素晴らしくジュラシックパーク(映画)気分を満喫。また吸いこまれる様な滝のブルーグリーン、クリント峡谷そして落差540mのサザーランド滝は、反り返って見上げる壮観は迫力満点。

1,069mマッキノン峠は寒く、ダウンジャケットを着てガイド特製のスープで温まる。世界一眺めの良いトイレの中は思い出のひとつ。守る人、訪れる人全ての人を感動させる自然と育つ命がいっぱい。

この旅を終えて、日本の森を熊の住める、未来永劫水の絶えない生命あふれる美しい森を、山の神、川の神等多くの神々と共に我々人間にのみ出来る感謝の心を大切に守っていきたくないと再認識しました。

## 随想

### それでも原発を再稼動するのでしょうか！

神谷 輝幸

東北大震災が起きて2年が経過しました。悲しい事とですが天災は受けてたたなければなりません。しかし、人災である原発事故は苦々しい限りです。私たちは原発事故が起きた時「原発事故さえなかったら」という悔しい思いを、皆さんの署名入りのメッセージを当時の政府に伝えました。津波の被害は甚大でしたが、全国の支援により力強く未来に希望を持って立ち上がろうとしています。ところが、原発事故により住み家を追われ仕事を失い、家族や地域の絆をずたずたに切れ、生きる希望を打ち砕かれてしまいました。福島県の畜産農家の一人は牛舎に「原発事故さえなかったら」という言葉を残して命を絶ちました。

原発事故の為にいまだに多くの苦しむ人たちに思いをはせた時、「安全が確認された原発から再稼動する」とどうしていえるのでしょうか。原発の安全神話はもろくも崩れ去ったではありませんか。再稼動すれば事故が起きなくても、処理方法が見つからない放射性廃棄物はさらに増え続け、何十年も私たち人類は放射能におびえ続けなければなりません。狭いけれども美しい自然に恵まれたこの日本の風土をこれ以上汚染することは未来の人々のためにも許されません。

今、覚悟が必要です。私たちは原発がないほうが豊かで安全な暮らしが十分できるのです。目先の経済に翻弄されず、永遠に自然の豊かさを誇れる国民になりたいと思います。

## お知らせ・お願い

### 植樹祭の事前準備活動計画

【活動場所】 新城市作手高里 小川智彦氏所有山林

【活動実施日】 4月14日(日)、28日(日) 5月5日(日)、12日(日)、19日(日)、

【集合時間】 午前8時

【集合場所】 歴史博物館駐車場

以上、都合がつく方の参加をお願いいたします。

### 同封の振込用紙記入時のお願い

#### 《植樹祭参加申し込み時のお願い》

春の植樹祭(5月26日(日))の参加費振込時、下記を忘れないようお願いいたします。

振込用紙の通信欄に

- 参加者の大人の人数とお名前
  - 参加者の子供の人数とお名前
  - 参加者の幼児の人数とお名前
- を忘れないよう明記してください。

#### 《年会費・寄付金の振込時のお願い》

振込用紙のメモ欄に

- 年会費 ○○○○○円と記入してください。
- 寄付金 ●●●●●円と記入してください。